

令和5年度 第4回義務教育学校検討委員会

日時 令和5年11月17日 15:30～

司会 定山溪中学校教頭 佐々木絵里子

- 1 開会の挨拶 定山溪中学校 校長 関根 昌彦
- 2 協議事項
 - (1) [義] 標準服に係る再確認について 別紙1
 - (2) [義] 校訓について 別紙2
 - (3) [義] 校歌の歌詞に係る公募について 別紙3
 - (4) [義] 閉校前の学校見学会及び閉校式について 別紙4
 - (5) [CS] 運動会などの地域との行事について 別紙5
 - (6) [CS] 小中学校から 新築校舎建築の進捗状況について
 - (7) [CS] 地域から
- 3 連絡、その他
 - (1) [義] 児童会館の体育利用について [中川係長]
- 4 閉会の挨拶 定山溪小学校 校長 石川 直道

<参加者名簿>

所 属	役 職	氏 名	出欠
地域・評議員 関係	定山溪連合町内会会長	陰元 潤一	○
	定山溪地区社会福協議会会長	石川 康夫	○
	体育・青少年育成部長	江刺家 博	
	学校評議員（小中兼務）	井口 榮子	○
	まちづくりセンター所長	長岡 佑介	○
	定山溪観光協会会長	古川 雅朗	
	定山溪中 同窓会 会長	奥田 康博	○
PTA 関係	定山溪小 PTA 会長	小松原 綾子	○
	定山溪中 PTA 会長	山内 幸江	○
保育園	定山溪保育園 園長	水岡 正則	
児童会館	定山溪小ミニ児童会館館長	川越 可奈子	○
学校関係	定山溪小 校長	石川 直道	○
	定山溪小 教頭	青木 純	○
	定山溪小 SV	石田 正継	○
	定山溪中 校長	関根 昌彦	○
	定山溪中 教頭	佐々木絵里子	○
	定山溪中 SV	堀 大輔	○
	教課推進課	中川 亜由美	○
市教育委員会	教育課程担当課	佐藤 雅哉	×
	家庭や地域とのつながりコーディネーター	綱渕 友也	○

令和5年度 9 / 7 第3回義務教育学校検討委員会から

(1) [義] 業者(北海道菅公学生服株式会社)による標準服についてのプレゼン

- デザインイメージ
 - ・ 定山溪の恵まれた自然を表現した永く愛されるデザイン
 - ボトム柄、ネクタイ・リボン柄いずれも3種類から選択可
 - ・ 性別によらない男女兼用ユニモデル型ブレザー
- メリット
 - ・ 購入時に性別による選択なくなり、お下がりが可能で経済的である。
 - ・ 右前と左前の両方にボタン穴あり、前合わせを自由に選択できる。
- 今後のスケジュールについて
 - ・ 令和5年12月末までに上着・ボトム生地確定
 - ・ 令和6年4月末までにボタン・ネクタイ・リボン、ポロシャツなど関連商品の確定
 - ・ 令和6年12月頃、採寸開始 → 令和7年3月頃、納品

(2) [義] 校歌について

- 今後の流れについて
 - ・ 9月下旬 校歌に盛り込みたい「ことば」募集開始 (Google Formsで集約)
 - ・ 1月上旬 作詞依頼 (作曲担当の八木先生の推薦者 金田一 仁志 様に依頼予定)
 - ・ 4月上旬 作曲依頼 (八木幸三先生へ)
 - ・ 7月中旬 新校歌お披露目式

(3) [義] 校章について

- 今後の流れについて
 - ・ 1月中旬 校章デザインコンペ応募開始 (2月中旬締切り)
 - ・ 2月下旬 1次先行 (児童生徒、地域関係者による投票)
 - ・ 3月中旬 最終選考 (検討委員会による最終選考)
 - ・ 3月下旬 選考結果発表

(4) [義] 校訓について

- ・ 定山溪地区の願いが込められたものにする。
- ・ 覚えやすく、忘れづらいものでありながら、印象深いものとするため、また、講和などでも使用することを鑑み、地域の願いを漢字4文字で組み合わせる。

地域の願い1

「思いやり」の心が溢れ、「優しさ」で結ばれる子どもが育つ学校

⇒ 友 愛 (ゆうあい 兄弟・友人の間の親しみ。他に対して深い思いやりをもつさま)

⇒ 心 友 (しんゆう 心の通い合った友)

地域の願い2

地域が支え、いつまでも家族のようにつながり続ける「絆」が育つ学校

⇒ 共 生 (きょうせい ふるさとで共に生きていくさま)

⇒ 同 心 (どうしん 心が同一であるさま)

- 今後の流れについて
 - ・校名募集時と同様、町内会に応募用紙を配付（まちセンにも30部置かせていただく）
 - ・定山溪小児童や定山溪中生徒、両校教職員は2次元コードより入力。
 - ・11月7日（火）締切り後、集計結果を次回11月17日（金）第4回検討委員会にて発表

(5) [義] 校名に係る意見書及び手交式について

- 9月19日（火）16:00～教育長室にて

(6) [CS] 運動会などの地域との行事について

- 連合町内会合同運動会（5月末又は6月第1週）
 - ・連合町内会としては学校と完全に切り離してもよいと考えている。
 - ・他地域から通学している児童生徒の参加については問題なし（予算上）
 - ・体育館で走る競技は危険なので、雨天時は体育館内でも可能な競技のみ実施⇒一旦、差し戻して再提案
- 定山溪神社例大祭
 - ・町内会としては、中学生も小学生同様、全員参加を前提として考えていたが、実際は参加人数が予想より少なく、子ども用神輿を担げるのか不安。⇒一旦、差し戻して再提案
- 定山溪雪灯路（1月末）
 - ・今後も継続（1～8年生で作成。設置は5～8年生）
- 雪中運動会（2月）
 - ・合同運動会同様、学校と切り離して考えることも可能。⇒一旦、差し戻して再提案
- 学園祭（学習発表会、文化祭）
 - ・ブロックごとによるステージ発表（保育園の参加も打診）
- スキー学習（2月）
 - ・1回目は5～8年生（路線バスでFu's）2回目は1～8年生（貸切バスで国際へ）
 - ・1回目のスキー輸送は中定建設に依頼済み

(7) [CS] 小中学校から 定山溪地区における小中一貫した教育とコミュニティ・スクールのイメージ図、定山溪小学校のパンフレット

- イメージ図について
 - ・【コミュニティ・スクールの基本的な考え方】の「子どもの声を反映させながら」の部分に対して、「どのように子どもの声を反映させるのか？」を具体的に明記した方がいいのではないかと御意見をいただいた。
 - ・特色ある教育活動の部分に環境教育の一環として「ダム見学」を追加してはどうか？
- 「定山溪小・中学校 学校運営協議会」規約について
 - ・第10条 協議会は、補助機関として必要に応じて部会等の組織を置くことができる。⇒「学校支援部」と「PTA部」の二つとしたい。※細分化すると負担増の可能性大

(8) [CS] 地域から

- 標準服貸与の時期について
 - ・令和4年度の検討委員会では、5年生から9年生までのブレザーを連合町内会が生徒に貸与するという話題があがっていたが、その方向で準備を進めていかという質問が出たが、地域と学校で認識に違いがあったので、再度検討することになった。
 - ※何年生から貸与するか？一式揃えるのは8・9年生？
 - PTA部会を開催して、保護者の意見を聞く必要あり

校訓について

1 これまでの経緯

定山溪地区の願い

- 「思いやり」の心が溢れ、「優しさ」で結ばれる子どもが育つ学校
- 地域が支え、いつまでも家族のようにつながり続ける「絆」が育つ学校



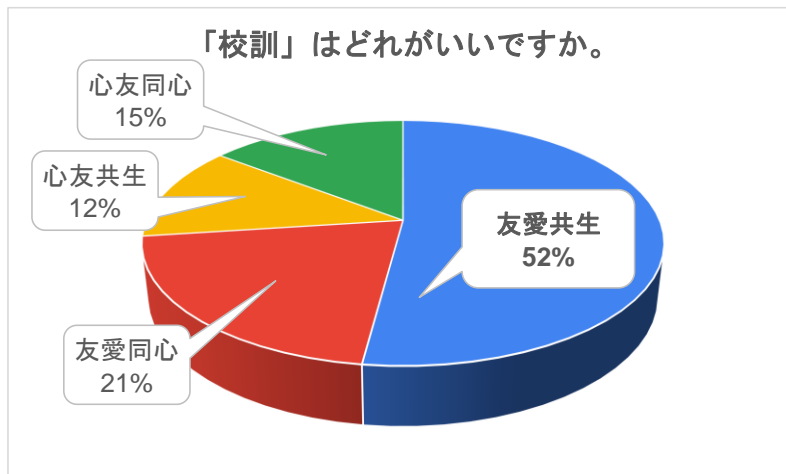
令和5年度第2回義務教育学校検討委員会にて、以下の単語を組み合わせて、4文字熟語で表記することを決定。

- 友愛（兄弟・友人の間の親しみ。他に対して深い思いやりをもつさま。）
- 心友（心の通い合った友）
- 共生（ふるさとで共に生きていくさま）
- 同心（心は同一であるさま）



令和5年9月下旬から同年11月7日までに児童生徒・保護者はもちろん、地域住民、定山溪地区にて勤務する方々による投票を実施した。

2 投票結果



	得票数
友愛共生	25
友愛同心	10
心友共生	6
心友同心	7
合計	48

○ 友愛共生を選んだ理由

- ・ 文字並びの響きと見た目の良さ
- ・ 地域の願い1・願い2を読んで、この言葉がふさわしいと思った。
- ・ 子どもたちが、思いやりの心を持ち、共に仲良く支え合いながら、互いの絆を深めていってほしいと願うから。
- ・ 他者との関わりによる地域の活性化に繋がると考えたため。
- ・ 「思いやりをいつまでも」という意味のように感じ、大切だと思ったから。

- ・友と共に生きるというところから。
- ・中学校の校訓が一つ含まれ、ともにこの地域で生きていくという言葉がふさわしいから。
- ・ふるさと定山溪で思いやりの心を忘れずに過ごしてほしいと思ったから。
- ・共に生きるというコミュニティの共同体としての決意が表れているから。
- ・一番は地域と共にという思いを大切にしたいからです。
- ・学校が、児童生徒・地域の人をつなぐ場所になってほしいから
- ・思いやりを持って生きることが大事だと思ったからです
- ・小中一貫校になる縦長の仲間意識の芽生えと障害者、国際人、マイノリティー等認め合う人格形成に願いを込めました。
- ・地域での絆が感じられる
- ・郷土を愛し誇りを持って学びともに成長することを願って。
- ・出会った仲間と定山溪という地でともに成長するという意味合いが良いと感じだから
- ・みんなが心通い合う温かい地であってほしい。温泉のぬくもりと同じで多くの人に愛される地の唯一の学校として！
- ・これから仲間同士愛をもって共に生きる。
- ・地域に根強く、家族と同じように思いやりをもった子どもたちに育ててほしい。
- ・定山溪という地域の中で、友人や地域の大人の見守りの中、家族のような身近な人との絆を深めていけるような校訓と感じたため。
- ・定山溪は少ない中でも共に生きていく仲間を大切にしていこうという意味をふくめて
- ・ふるさとを大切に思う気持ち、みんなに思いやりをもつことの大切さ
- ・思いやりの心もち、仲間と共にふるさとでたくさんを経験しながら生きていってほしいという願いをこめて
- ・地域全体で共に見守り共に生きる定山溪の地域にマッチしている



3 校訓決定について

- ・児童生徒、保護者はもちろん、地域住民、定山溪地区にて勤務する方々の過半数以上の支持を得た「友愛共生」を校訓としたい。

令和7年度に開校する(仮称)定山溪地区 新設義務教育学校 新校歌の「歌詞」を募集します

令和7年(2025年)4月に開校する新しい義務教育学校の校歌を新たに作成するにあたり、**「歌詞」として盛り込みたい「言葉」を募集します。**応募方法は右下の2次元コードを読み取り、応募フォームに入力するか、裏面の応募用紙に必要事項記入の上、定山溪中学校(FAX 598-4576)へ送信してください。いただいた案については義務教育学校検討員会CS部会で検討し、専門家の方へ作詞を依頼します。たくさんのご応募お待ちしております。

定山溪小学校 校歌

- 一 谷間のいずみ あたたかくわき
あしたの望み 胸にもやして
手と手をむすぶ 定山溪の子どもたち
かけるよ 進むよ
はずむ足どり たくましく
- 二 白かばの幹 あざやかに立ち
ふるさとの夢 胸にえがいて
目をかがやかす 定山溪の子どもたち
のびるよ 学ぶよ
はげむ心の 健やかさ
- 三 たかねのみどり 青空に映え
大きな世界 胸にいでいて
ほほあからめる 定山溪の子どもたち
はねるよ おどるよ
つなぐ花輪も 美しく

定山溪中学校 校歌

- 一 白樺映ゆる 坂の道
あきつ群とぶ 錦橋
日毎通いて 語り合う
友垣うれし 若人われら
- 二 春はうぐいす 庭広く
身体きたえて 技をねり
秋は虫音の 窓あけて
学究は深し 若人われら
- 三 平和の鳩の はばたきて
理想も高き 校章に
自ら努め 励むなる
日日こそたのし 若人われら

校舎完成イメージ図



あなたの思いや願いを新しい校歌の歌詞に盛り込んでみませんか!

- ・現在の小学校・中学校の校歌の歌詞で「この言葉は、ぜひ残したい!」
- ・定山溪地区の特色(自然や地名など)を歌詞に盛り込みたい!

などなど、たくさんアイデアを募集します。

応募の2次元コード



応募のURL

<https://qr.page/g/Bv6iB4FTth9>

(仮称)定山溪地区新設義務教育学校 新校歌の歌詞に盛り込みたい「言葉」応募用紙

令和7年(2025年)4月に定山溪地区に開校する義務教育学校の新しい校歌の歌詞に盛り込みたい「言葉」を募集します。
現在の定山溪小学校と定山溪中学校の校歌の歌詞を参考にして、新しい学び舎にふさわしい素敵な「言葉」を考えてみてください。

■ 盛り込みたい「言葉」を書いてください。

-
-
-
-
-

※いくつ書いていただいても結構です。

■ その言葉に込めた思いや願いを書いてください。

■ あなたのお名前を教えてください。※応募された個人情報は校名の検討以外では使用いたしません。

■ あなたの住所を教えてください。※応募された個人情報は校名の検討以外では使用いたしません。

提出方法

この応募用紙を**定山溪中学校にFAX送信**するか、**定山溪中学校の郵便受けに入れて**ください。

※ 電話ではご応募できません。

定山溪**中**学校FAX番号

598-4576

いただいた校案については義務教育学校検討員会CS部会で検討し、校名を決定いたします。たくさんのご応募お待ちしております。

○月○日締切

あなたの立場に☑を入れてください。

- 定山溪小学校の保護者
- 定山溪中学校の保護者
- 定山溪地区にお住まいの方
- 定山溪地区に通勤している方
- その他

閉校式について（定山溪小学校・定山溪中学校） 【案】

20231117

1 ねらい

定山溪小学校及び定山溪中学校の児童・生徒であることの誇りをもたせ、これまでの伝統を胸に、お世話になった学び舎への感謝と、新設「義務教育学校定山溪学園」への新たな希望と自覚をもたせる。

2 日時（仮想定）

- ①定山溪小学校 令和7年（2025年）2月21日（金）10時より
- ②定山溪中学校 令和7年（2025年）3月19日（水）10時より

*開校式→令和7年（2025年）3月卒業式後、3月24日（月）13:30～を想定

3 基本方針

- ①児童・生徒は全員参加とし、話の聞き方、起立・礼・着席等の所作等について事前に指導を行う。
- ②参列者は、保護者、地域住民等へ広く案内し、参加を募る。
- ③来賓は教育次長（?）、義務教育学校検討委員会委員の皆さん

4 式次第

- ① 開式の言葉 1分
- ② 国歌斉唱 2分
- ③ 学校長式辞 3分
- ④ 教育委員会挨拶 3分
- ⑤ PTA 会長挨拶 3分
- ⑥ セレモニー 12分（映像観覧&児童会・生徒会代表挨拶など）
- ⑦ 校歌 3分
- ⑧ 校旗返納 2分
- ⑨ 閉式の言葉 1分

*合計30分+ α を想定

5 式場の構成

- ①ステージに国旗・市旗を掲揚し、その上に横看板を設置する。
- ②下手に参列する職員の席、上手に来賓席を設ける。中央に児童・生徒席を設け、後方に保護者、地域関係者席を設ける。

6 今後の検討事項

- ・ 当日までの係分担及びスケジュール策定
→遅くとも令和6年度の2学期から具体的に動き始める必要があるそう。

- ・ 児童、生徒発表内容（セレモニー等）
→セレモニーは、全員が取り組める内容を考えていく。例えば、日常の活動や学習発表会の内容など、負担にならない内容で考えていく。
発表時間は、10分程度を想定。

- ・ 記念品をどうするか（あり・開校式で配付）→PTA部会で検討（費用等）

令和 5 (2023) 年度

札幌市立定山溪小・中学校「閉校前の学校見学会」実施について

令和 5 年 11 月 17 日

1 実施時期（小学校は 1 回、中学校は 2 回実施する）

- ・中学校の 1 回目（2023 冬）は 1 月 10、11、12 日の 3 日間（体育館・1 階）
- ・中学校の 2 回目（2024 夏）は 8 月 6、7、8 日の 3 日間（2、3 階の普通教室・特別教室）

※体育改修工事が令和 6（2024）年 7・8 月と 12 月～令和 7（2025）年 2 月の 5 ヶ月間にわたって行われる。その間、体育館は立入不可。体育館と 1 階については令和 5（2023）年冬に見学可とする

※中学校は 2 回とも長期休業期間中に実施。

※小学校は夏のみ実施。時期は中学校と同じ（8 月 6、7、8 日）

2 実施時間

- ・中学校の 1 回目（冬）の午前中は部活動で使用するため、午後のみ
- ・中学校の 2 回目（夏）と小学校は午前のみ

3 実施要領

- ・見学を希望する場合は長期休業期間のみ受け付ける。
- ・玄関で来校者名簿に氏名を記載してもらい、校舎内を見学していただく。
ただし、物品が置いてある特別教室は入口で「写真撮影」のみ可（立入禁止）
- ・見学終了後、職員室へ寄り、下校する旨を伝えてもらう。

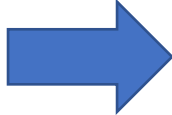
4 見学する際の注意事項

- ・校舎内を見学した際に撮影した写真を SNS 上にアップすることは禁止します。
- ・立入禁止区域には入らないようにお願いします。
- ・校舎見学が終了したら、職員室へ寄り、終了の報告をお願いします。

令和5年度 第4回義務教育学校検討委員会資料（再提案）

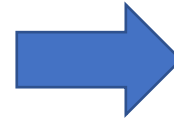
○協議事項（6）〔義〕運動会などの地域と関わりをもつ行事について

①連合町内会合同運動会 5月末、6月1週の日

小	<ul style="list-style-type: none"> ・地域参加競技あり（午前開催） <p>（学校全力走&玉入れ、地域競技①②）</p>		<p>義務教育学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ・名称は、定山溪学園大運動会（仮） ・全校生徒で参加（保護者+地域+保育園） ・午前開催とする。 ・日曜日開催が望ましい。（月曜日振替休日） <p>（雨天順延を考慮すると延期は翌日に。雨天時に従来のように体育館(中学校)で行うことは難しい。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・連合町内会へは、種目や内容を提示し、協力を仰ぐ。（全校生徒 VS 地域・保護者の玉入れや綱引き、未就学児かけっこ、かっぱ音頭、親子大玉ころがし）
中	<ul style="list-style-type: none"> ・なし（毎年見に行く生徒はいるようだ） 		

②定山溪神社祭 9月10日 *R6年度については、定中は開校記念日ではあるが、積極的な参加を促すことにする。

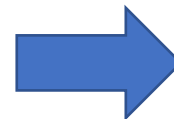
小	<ul style="list-style-type: none"> ・ 9日は4時間授業の後マーチングに参加。 ・ 10日は自由参加。手古舞は希望をとりまとめ。 (平日開催は1時間授業?)
中	<ul style="list-style-type: none"> ・ 9日は通常どおり。(平日授業、休日はお休み) ・ 10日は自由参加 (この日は開校記念日で生徒休み)



義務教育学校
<ul style="list-style-type: none"> ・ 9月9日においては、前期課程(+7も検討)が6時間授業のあと、マーチングに参加。(土日祝日の場合は検討が必要) ・ 9月10日においては、全校生徒で祭り(手古舞・神輿等)に参加。(1校時終了後神社へ) 土日の場合、翌日は振替休日に。

③定山溪雪灯路 1月末頃

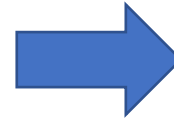
小	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全校児童で作成、設置は中学校で。
中	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中1、2で作成、定山溪神社に設置



義務教育学校
<ul style="list-style-type: none"> ・ 低中ブロックまたは1～8年生で作成を継続。設置(回収)に関しては、中ブロックまたは5～8年生で行う。

④雪中運動会 2月1週平日

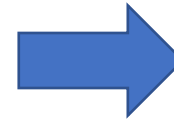
小	<ul style="list-style-type: none"> ・午後開催（1時間程度） ・R5年度より、地域参加競技あり。
中	<ul style="list-style-type: none"> ・なし



義務教育学校
<ul style="list-style-type: none"> ・午後開催 ・地域参加競技については、R5年度の参加の様子をみて再考する。 ・低、中ブロックまたは1～8年生の参加は可能

⑤学園祭(学習発表会、文化祭)

小	<ul style="list-style-type: none"> ・日曜日に午前開催 ・全校音楽(合唱、マーチング)、全校発表
中	<ul style="list-style-type: none"> ・1日日程（お昼は給食ではなく、豊平峡カレー?） ・学年ごとにステージ発表、全校合唱、定山溪からの発信



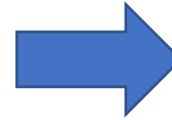
義務教育学校
<ul style="list-style-type: none"> ・11月1週で日曜日開催を基本。（月曜日振替休日） ・ブロック(低中高)ごとによるステージ発表 ・全校合唱 ・マーチング(前期1～6年?) ・定山溪からの発信(9年生)

--	--

- ・ 保育園の参加も打診(当日もしくははりハの日)
- ・ 昼食後解散の形？ (後期課程は午後片付け)

⑥スキー学習

小	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1回目は定山溪中と貸し切りバスで国際スキー場へ
中	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1回目は定山溪小と貸し切りバスで国際スキー場へ ・ 2回目はじょうてつバスでFu's スキー場へ ・ 中1、2の参加 ・ 2回目のスキー輸送は中定建設



義務教育学校	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1回目は5～8年生(路線バスでFu's)、2回目は1～8年生(貸し切りバスで国際)? ・ グラウンドに山をつくる? ・ 1回目のスキー輸送は中定建設